

吸入指導評価表 【ブリーズヘラー製剤】

武蔵村山病院から吸入薬が処方され、保険調剤薬局にて吸入指導を実施した場合に、この評価表を用いて評価を実施し、下部の【指導報告書】をお薬手帳へ添付してください。
院内薬局では、吸入可否を判断する指導介入を行っていないと思われます。デバイス変更が必要な場合は疑義照会をお願いいたします。
また、各デバイスの付属品（噴霧補助具等）はできる限り添付して指導をお願いいたします。

武蔵村山病院 処方医: _____

患者氏名: _____ ID: _____

【デバイスの確認】

- ☐ 簡易チェッカーによる吸気音確認（対象薬剤のみ実施）
☐ 練習機による指導
☐ スペーサーの必要性の確認（ 必要 ・ 不要 ・ 対象外 ）
☐ 併用禁忌薬剤の確認（ 無 ・ 有 : _____ ）

【処方元への疑義照会の必要性】

（ _____ ）

疑義照会先: 武蔵村山病院 薬剤科 TEL: 042-566-3308

【吸入指導評価表】

調剤薬局では以下の項目により、吸入手技の評価と吸入薬物療法に対する知識・理解度の評価を行ってください。

● 吸入手技の評価

準備	可	不可
① キャップを取り外し、マウスピースを明ける		
② カプセルを1個入れ、マウスピースをカチッと音がするまでしっかり閉じる		
吸入時		
③ 吸入器を水平に持ち、両側のボタンを1回押す		
④ 吸入前の息吐き（量は十分か？マウスピースに息を吹き込んでいないか？）		
⑤ デバイスのくわえ方（吸気漏れの原因となうる手技ではないか？）		
⑥ 吸気方法（カプセルの震えを感じる速さで吸入できているか？）		
⑦ 吸気後の息止め（自ら実施できているか？息止め中の呼吸苦はないか？）		
⑦ カプセル内に薬が残っている場合は、もう一度吸入する		
吸入後		
⑧ 吸入後のうがい実施の認識（フォロー時は実施状況）		
⑨ キャップを閉じる		

● 薬物療法に対する知識・理解度の評価

	良好	不足
① 自分が使用する薬剤の代表的な副作用について理解しているか？		
② 自分が使用する薬剤の代表的な副作用の予防対策法を理解しているか？		
③ 自分が使用する薬剤の使用目的について理解しているか？		
④ 発作時（急性増悪時）の対応について理解しているか？		
⑤ 長期管理薬と発作止めを正確に使い分けができるか？ または、自分に処方された薬剤がどちらに該当するか答えられるか？		
⑥ COPD急性増悪を示唆する兆候を理解しているか？ （咳が多い、痰が多い、痰の色が濃い、息苦しいと胸苦しいがいつもより強い）		
⑦ COPDの治療方針をおおまかに理解しているか？		

【吸入指導評価報告書】 当院ホームページより手帳シール印字用ファイルのダウンロードが可能です。
お薬手帳へ実施した項目をチェック後貼付し、次回受診時に主治医へ見せるよう指導をお願いします。

- ☐ 初回指導を評価表に基づき行いました。（問題がある場合は、主治医への報告事項に記入）
2回目以降の指導時
☐ 継続指導を評価表に基づき行いました。（問題がある場合は、主治医への報告事項に記入）
☐ カウンターの数値から吸入状況の確認
☐ ACT（喘息コントロールテスト）の実施（ _____ ）点
☐ SACRA Questionnaire（喘息コントロール評価のみ）の実施
☐ CAT（COPDの急性アセスメントテストの実施（ _____ ）点
☐ 副作用の確認（嘔声・発声障害・口腔カンジダ・咽喉頭症状・口腔咽喉頭刺激・心悸亢進など）
その他、主治医への報告事項（ _____ ）

調剤薬局名: _____ TEL: _____ 指導薬剤師: _____